年度	2023
講義コード	16803
講義名称	看護教育・管理学特論 II
科目英文名	Advanced Nursing Education and Nursing Science II
講義副題	
開講責任部署	総合人間自然科学研究科（修士課程） 看護学専攻 共通
講義区分	
基準単位数	2.0
時間割	1学期前半: 水曜日 6 時限, 1学期前半: 水曜日 7 時限
講義開講時期	1学期前半
配当学年	1
遠隔授業	
区分1	
区分2	
資格等	

担当教員

氏名	所属	E-mail
中野　葉子	医学部	nakano.yoko.rg@kochi-u.ac.jp

授業実施方法	主に対面（全開講回数の過半数）、一部オンライン

副題【SUBHEADING】

【テーマ（日本語）】(IN JAPANESE)	看護管理の基本となる諸理論の理解と看護管理過程の探求

オフィスアワー 【OFFICE HOURS】	水3時間目4時間目、事前にメールにて要予約
学生相談場所 【OFFICE LOCATION / ROOM 】	3階中野研究室　（事前にメールにてアポイントをとってください）
履修希望学生に求めるもの 【PREREQUISITES / REQUIREMENTS】	1．看護管理学習テキスト全8巻について内容を理解するためにを読んでくること 2．看護管理領域の文献検討

教員相互参観授業公開日程【OPEN CLASS OBSERVATION】

【公開できる週】	全て公開しない

カリキュラムチェックリスト【CURRICULUM CHECK LIST】

【授業科目の主題・目的(箇条書)】（COURSE AIMS）	1. 看護管理を取り巻く外部環境 2. 看護管理の概念と要素 3. 看護管理実践場で起こる課題の共有 4. 看護管理者のリーダーシップ 5. 経営を視野に入れた看護管理の工夫 6. 看護管理者としての臨床研究推進の役割 7. 看護情報学の視点からIT技術の活用

授業の到達目標【COURSE OBJECTIVES & CURRICULUM CHECK LIST】

授業科目の到達目標 （COURSE OBJECTIVES）	知識・理解 knowledge /understanding	思考・判断 thinking / judgement	関心・意欲 interest /eagerness	態度等 positive attitude	技能(技法)・表現 skill(technique)/expression
1.看護管理の基本となる諸理論および看護管理過程のあり方を探求し、看護管理者に求められる役割と責務について理解し、基本的責務を担うことができる管理能力を習得できる。	◎	○	◎	○	
2.人的資源活用論を現場の人材育成に役立て、リーダーシップの育成と看護サービスの質を保証することができる。	◎	○	○	○	
3.管理者としての視野がひろがり、実践現場の課題を探求し、業務改善のや経営改善のスキルを身につける。	◎	◎	◎	○	◎
4. 臨床研究を推進するための看護管理者に求められる能力を身につける。	◎	○	◎	○	◎
5. 看護情報学の視点から、IT技術を導入した看護管理の評価について理解することができる。	◎	◎	◎	○	◎
6. 管理実践の場で起こる課題について、管理者の視点から問題解決に向けて議論することができる。	◎	◎	○	○	○

授業全体の概要 【SUMMARY】	看護管理の基本となる諸理論および看護管理過程のあり方を探求し、看護管理者に求められる役割と責務について理解する。
授業時間外の学習 【STUDENT PREPARATION & REVIEW AT HOME】	看護管理学習テキスト全8巻について内容を理解するためにを読んでくること　看護管理領域の文献検討

授業計画表【LESSON PLAN】

第1回	授業概要 オリエンテーション（持参物品：ノートパソコン、スマホ、ID、パスワード） 講義：看護管理学とは 授業日 2023/04/12 担当教員 中野　葉子 授業時間外学習	
第2回	授業概要 看護情報学の視点から看護管理の評価（IT技術を導入） 臨床研究を推進するための看護管理者に求められる指導能力 授業日 2023/04/12 担当教員 中野　葉子 授業時間外学習 対面	
第3回	授業概要 看護管理の概念と要素をつかむ（看護管理とは、看護管理能力、看護サービス管理過程、看護管理論） 授業日 2023/04/19 担当教員 中野　葉子 授業時間外学習	
第4回	授業概要 医療を取り巻く社会の変化、看護政策の動向や看護管理者をとりまく環境① 授業日 2023/04/19 担当教員 中野　葉子 授業時間外学習	
第5回	授業概要 医療を取り巻く社会の変化、看護政策の動向や看護管理者をとりまく環境② 現状を踏まえ自身を取り巻く環境から事例を検討 授業日 2023/04/26 担当教員 中野　葉子 授業時間外学習	
第6回	授業概要 コンティンジェンシー理論 、組織変革理論 授業日 2023/04/26 担当教員 中野　葉子 授業時間外学習	

第7回	授業概要 看護管理者のリーダーシップ 授業日 2023/05/10 担当教員 中野　葉子 授業時間外学習
第8回	授業概要 看護管理者のリーダーシップ 看護管理実践の場で起こる課題事例を検討 授業日 2023/05/10 担当教員 中野　葉子 授業時間外学習
第9回	授業概要 看護管理者の倫理的意思決定（基礎編） 授業日 2023/05/17 担当教員 中野　葉子 授業時間外学習
第10回	授業概要 看護管理者の倫理的意思決定（実践編） 授業日 2023/05/17 担当教員 中野　葉子 授業時間外学習
第11回	授業概要 看護経営・経済 授業日 2023/05/24 担当教員 中野　葉子 授業時間外学習
第12回	授業概要 労務管理 授業日 2023/05/24 担当教員 中野　葉子 授業時間外学習

第13回	授業概要 労務管理 看護管理実践の場で起こる課題事例を検討 授業日 2023/05/31 担当教員 中野　葉子 授業時間外学習
第14回	授業概要 人的資源の活用 授業日 2023/05/31 担当教員 中野　葉子 授業時間外学習
第15回	授業概要 人的資源の活用 看護管理実践の場で起こる課題事例を検討 授業日 2023/06/07 担当教員 中野　葉子 授業時間外学習
第16回	授業概要 授業日 担当教員 授業時間外学習

関連科目名、関連科目コード番号 **【COMPUTER LINK / RELATED COURSES】**	「看護教育・管理学演習Ⅱ」
教科書・参考書 **【COURSE TEXTBOOK / REFERENCE BOOKS】**	参考書 1.　中西睦子：看護サービス管理　第4版、医学書院、2013. 2.　看護管理学習テキスト（全８巻・別巻）、日本看護協会出版会、2013. 3.　井部俊子：ナースのための管理指標　MaIN２、医学書院、2011. 4.　原玲子：成果の見える病棟目標の立て方、日本看護協会出版会、2012. 5.　尾形裕也：看護管理者のための医療経済学、日本看護協会出版会、2009. 6.　小林亜美他：ナースマネジャーのための問題解決術、医学書院2014. 7.　虎の門病院看護部：看護管理者のコンピテンシー・モデル、医学書院、2013. 8.　Stephen　P. Robbins　高木晴夫訳：組織行動のマネジメント、ダイヤモンド社、2006. 9.　P･ハーシィ　山本成二役：行動科学の展開―人的資源の活用―　、生産性出版、2006. 10.　Edgar H. Schein　二村敏子訳：キャリア・ダイナミクス、白桃書房、2000. 11.大島敏子、叶谷由佳：経営貢献UP　ケースで学ぶ　看護の質を高めるデータ活用術、メディカ出版、2017 12.ナーシングビジネス編集室：地域包括ケア時代の看看連携実践事例集、メディカ出版、2016 13.松下博宣：医療看護イノベーション、メディカ出版、2017 14.裘　英洙、鈴木裕介：看護管理者がリードする３ステップで成果を挙げる！　チームビルディング超入門、メディカ出版、2016 15.大島敏子：経営に貢献できる「経営感覚」と「看護の心」を両立させる！　組織づくりとマネジメントの鉄則、メディカ出版、2015 16.看護管理学習テキスト（全８巻・別巻）、日本看護協会出版会、2018 17.看護の統合と実践①看護管理：ナーシング・グラフィカ、メディカ出版、2023年版 18.系統看護学講座、看護の統合と実践１看護管理、医学書院、2022 19.系統看護学講座、看護の統合と実践2 医療安全、医学書院、2023 20.清水哲郎、看護倫理実践事例46、日創研、2014

	21.黒川清、尾形裕也、医療経営の基本と実務　上巻［戦略編］、2006 22.黒川清、尾形裕也、医療経営の基本と実務　下巻［管理編］、2007 23.大串正樹、ナレッジマネジメント創造的な看護管理のための12章、医学書院、2013 24.尾形裕也、「志なき医療者は去れ」岩永勝義、病院経営を語る、ＭＡＳブレーン、2014 25.工藤潤、高須久美子、看護管理者のための診療報酬の読み方・活かし方、メディカ出版、2022 26.福井トシ子他、令和4年度改訂版診療報酬・介護報酬のしくみと考え方第6版、日本看護協会出版会 27.井部俊子他、ナイチンゲールのマネジメント考　組織管理者としての責任（ナイチンゲールの越境８：管理）日本看護協会出版会、2022 28.服部桂他、人工知能はナイチンゲールの夢を見るか？（ナイチンゲールの越境９：テクノロジー）日本看護協会出版会、2022

成績評価の基準と方法【GRADING POLICIES/CRITERIA】

評語	評点	基準
秀	90点～100点	到達目標に示した知識・技能・考え方などを理解・把握し、標準的に達成している水準をはるかに上回る成績
優	80点～89点	到達目標に示した知識・技能・考え方などを理解・把握し、標準的に達成している水準を上回る成績
良	70点～79点	到達目標に示した知識・技能・考え方などを理解・把握し、所定の課題について活用していると判定でき、標準的に達成している水準程度の成績
可	60点～69点	標準的に達成している水準を下回るが到達目標に示した知識・技能・考え方などを理解・把握していると判定できる成績
不可	59点以下	到達目標に示した知識・技能・考え方などが理解・把握できておらず、単位修得にふさわしくないと判定できる成績

成績評価の基準と方法 **【GRADING POLICIES/CRITERIA】**	①課題レポート30% ②プレゼンテーション30% ③討議への積極的な参加度40% 合計：100%で評価

パソコン必要度【NECESSITY OF PCs】

【パソコン必要度】 **（NECESSITY OF PCs）**	授業中に必要（ほとんど毎回のように必要、但書無し） 授業時間外学習に必要（ほとんど毎回のように必要）